



遅咲きのウメもほころび始め 早春の花も次々開花！



花木園の梅園 (2026年2月10日撮影)

国営昭和記念公園(立川市・昭島市)では、早咲きのウメが見頃終盤を迎え、遅咲きの品種が開花の準備を始めています。この週末に降った雪の水分を受けて、生き生きとしたようにも感じます。花木園の梅園では、珍しいウメの「チャセンバイ」の開花が始まりました。ウメの品種もさまざまなので、大きさや形、色の違いを比べ、一輪一輪の表情をお楽しみください。また、早春の花も咲き始め、園内が明るい雰囲気包まれてきました。ぜひ、取材・記事の掲載のほどよろしくお願いたします。

【花木園梅園】



お茶を立てる道具の「茶筌」のような見た目から名が付いた「チャセンバイ」。花びらが散ってしまったように見える、とても不思議で珍しいウメです。

現在、開花始めて来週後半あたりから咲き揃い始めそうです。

【こもれびの池】



早咲きのウメは見ごろ終盤ですが、ソシンロウバイはきれいに咲き続けており、赤、白、黄色のコントラストもまだお楽しみいただけそうです。遅咲きのウメもほころび始めました。

カワツザクラの開花もまもなく始まりそうです。

【こもれびの里】



里でもウメが咲き始め、風景にやわらかな彩りが加わりました。長屋門前では、接ぎ木によって一本の木から紅白の花が咲いている様子もご覧いただけます。現在、イベント開催中で、主屋の座敷におひなさまを飾っています。3/3(火)まで。

【早春の花たち】

梅園では、ウメのほかにも足元に咲くフクジュソウや細長いひも状の花が特徴のシナマンサク、ボケやサンシュユ、スイセンなど、早春の花の開花が進んでおり、合わせてお楽しみいただけます。



花木園梅園は、サイクルコースに隣接しており、コース内への立ち入り(歩行)は禁止となります。ご注意ください。